

パルスオキシメータの購入に関するお願い

パルスオキシメータは動脈血の酸素飽和度 (SpO₂) を測定する機器です。指先を装置ではさむだけで簡単に測定できるため医療現場に広く普及しています。パルスオキシメータは医療機器ですから、正しく測定し、その結果は主治医など医療者が正しく評価することが重要です。

最近、新型コロナウイルス感染症への対策としてパルスオキシメータを購入する方が増えており、供給がひっ迫しています。しかし、パルスオキシメータの数値で新型コロナウイルス感染症の診断はできません。

パルスオキシメータは病院や診療所、介護施設、老健施設など医療の現場で必要な機器です。また、自宅で酸素を吸入 (在宅酸素療法) している慢性呼吸不全の患者さんをはじめ、肺や心臓の病気の管理に必要な方も多くいらっしゃいます。

新型コロナウイルス感染症の診断・予防を目的とした個人での購入はお控えいただき、パルスオキシメータが真に必要な施設や患者さんにいきわたるよう御配慮をお願いします。

参考:「よくわかるパルスオキシメータ」患者向け

https://www.jrs.or.jp/uploads/uploads/files/guidelines/pulse-oximeter_general.pdf

「Q&A パルスオキシメータハンドブック」一般医療者向け

https://www.jrs.or.jp/uploads/uploads/files/guidelines/pulse-oximeter_medical.pdf

2020年5月11日
一般社団法人 日本呼吸器学会